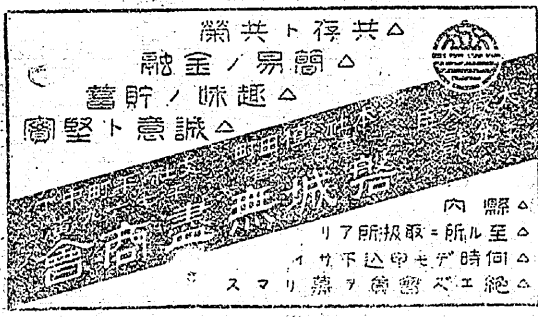


吾輩は平機關庫の機關車である

(中) 花澤 輝一
一体お父さん達の果敢つてある機關庫は、事務、技術、運搬、検査、修繕に分れてゐる。吾輩等をナマケナイやう、脱線、轉覆のしない様に、一滴も洩さじと鵜の目鷹の眼である。右の各部を総括して眺まへてゐるのが吾輩のお父さんの鈴木さんである。
わが輩のお父さんはこんな復雜極まるアパートに住んでゐるのである。吾輩を愛して下さる、従事員の諸君は四百五十八人、わが輩の食糧は石炭一日平均百五十噸、油は百五十二リットルである。
寒い時は時々食ひ過ぎたり、モツキリをやるのでお父さんから恐られるんだ。
さりとて余り一氣呵成喋りつたんでわが輩少々くたびれたわが輩は間違はぬやうに一々符號を付けてマヨイ子にならぬ様に胸に取付らるゝのだ。そして轟々たる大音響と共に輪轉機は廻轉され始めて驛く

眠もあらせず、わが輩は一時五十軒の速力で走るのだ、走らなければならぬわが輩である。
或時は心中者やなまくら者を殺す時もある、そんな時はつくづくこいやになつてしまふ、検査さんや、刑事さんが出張するんだ。諸君の前に新らしい文化を、社會事業を展開すべく生れてたのが吾輩である。吾輩等は次のカーライルの言をモットとして邁進するのだ。



本縣酒界の最高清酒

於全國清酒品評會優等酒入選
於福島縣下聯合品評會最高優等酒入選

本會津銘酒 花春

ハナハチ 樽 詰
發賣仕候

一升代金壹圓五十錢 特價發賣
白萩支店 電話四四三番
釘屋酒店 電話一五五番
綠川酒店 電話八三三番
磐崎屋酒店 電話六六三番

印刷物は 加納活版所

内臓外科 骨關節外科 整形外科 藤本順

木村寅次郎 木村醫院

婦人科 院長
外科 科
産婦人科
平野新川町(電話一六四)

スプーン

滋養第一
強壯の効
美味にして
肉を
ふやし
肥やし
血を
肉を
ふやし
肥やし

平野山 野邊 角目丁五

耳鼻咽喉科 問專

新築 場所 合津醫院
電話五九五番

新發賣の品質優秀なる イワキ石鹼

半打入五十錢
聯合賣出し中は二箱に對し福引券を差上ります
平野町 電話四十
ツルヤ商店

電話買受渡し

委細は御來談あれ
平野町 電話四六五番
駒場株式会社

高久病院

平野町 電話五二三番
内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科

鎮咳液

セキの薬
祛痰
特約店 關内藥局
平野町四丁目 電話四〇番

自慢のお菓子

經濟と實用を兼ねた一等品としての自信を誇る弊社製のお菓子は御家庭用に!! 御進物用に!!!
▲尼子 殿中
▲龍燈 あられ
▲名物 尼子豆
▲磯の 花
▲塩せんべい
▲時雨の 松
▲平の 友
▲菊の 友
▲マロンケーキ
▲パン粉各種
市内各菓子店で發賣...是非御愛用を願上ます
平製菓株式会社
電話三六〇番

第拾 決算公告

資産ノ部
掛金擔保貸付金 九、五八七
不動產擔保貸付金 四、七五七・五
未收無盡掛金 七、七五七・五
解約未收掛金 四、三〇四・七〇
所有不動產 五、〇四〇・六
有價證券 二、六八二・五
假拂金 三、二二五
無盡集會所加入金 三、七五〇
營業什器 三、五〇〇
銀行預金 八〇六・七五
振替貯金 二、四〇四・一七
營業家屋 四、二六三・六〇
營業地所 二、五八〇・〇〇
營業所 八、八三三・七七
合 計 一、三三、五八一・八二

負債ノ部
無盡給付貸金 八、九八四・八四
諸準備積立金 六、〇〇〇・〇〇
社員退職給與基金 五、〇〇〇・〇〇
資本金 一〇、〇〇〇・〇〇
社員保證積立金 七、三三三・七七
未拂無盡給付金 二、三三三・〇〇
未拂入札差戻金 二、四八二・〇〇
未拂解約返戻金 一、四八二・〇〇
未拂約返戻金 二、七五七・五〇
日掛受入金 一、八四三・三三
假借受入金 二、四三三・三三
當期純益金 二、三三三・三三
合 計 一、三三、五八一・八二

利益金處分

金六百圓 準備積立金
金六百圓 特別準備積立金
金貳百五十圓 社員退職給與基金
金貳百五十圓 賞與基金
金四百圓(年八分)會長所得金
金參百參圓八拾五錢 後期繰越金
昭和三年十二月卅一日

本社 福島縣植田町
支社 福島縣平野町
磐城無盡集會
會長 小宅嘉久治
當期末無盡給付金契約高 二、〇五五・三三〇
當期末滿會無盡完了高 二、〇七〇・〇〇
合 計 三、三三、六九八・〇〇